令和８年度　グランドデザイン

水戸市立石川中学校

生徒・保護者・地域の実態 ⇨ 学校教育目標 ⇦ 本県教育の目標・水戸市教育の目標

⇩

知性にとみ　心豊かで　たくましく

学　校　像

○「学ぶ喜び」を味わえる学校 ○みんなで作る「感動ある」学校 ○何事にも「心を込める」学校

生　徒　像

○明るい生徒(あいさつ，思いやり)　○正しい生徒(自律，精神力)　○力のある生徒(創造，実践力)

教　師　像

○生徒とともに歩む教師　○信頼され親しまれる教師　○向上心をもち学び続ける教師

ステージ制による学校経営

出会い・出発 ４月～５月	挑戦・成長 ６月～８月	団結・感動 ９月～10月	探究・深化 11月～12月	決意・飛躍 １月～３月

石川中　全校の合言葉

「明るく　元気に　笑顔で　一生懸命」

組織目標：主体的に行動し、もっている力を発揮できる生徒の育成

考える力 自ら考え判断し行動	**関わる力** 認め合い協働	**挑戦する力** 一生懸命な行動・挑戦

主体的・対話的な学び 探究的な学びの充実	人を大切にする集団	自己肯定感・ 自己有用感の高揚 居場所と役割づくり

一人一人の学ぶ意欲の高揚

【確かな学力の育成】
○生徒が主体となり，分かりやすく楽しい授業を実践する。
○根拠や理由を明確にした学びの充実を図る。
○１人１台端末の活用等による個別最適な学びの充実を図る。
○学習の見通しを立てたり、振り返ったりする活動の充実を図る。
○ICTを活用した「家庭学習の振り返り」による家庭学習の習慣化を図る。
○基礎基本の定着を図る。

他を思いやる心の育成

【豊かな心の育成】
○互いのよさを認め合い，自分のよさを発揮できる集団を育成する。
（生徒会活動，学校・学年行事，部活動）
○主体性をもち、自ら行動できる生徒を育成する。
（自ら考え判断し決定し行動できる力）
○多様な他者と試行錯誤する協働的な学びを充実し、「互いに高め合う生徒」を育成する。
○不登校生徒の未然防止と組織的な対応を充実する。
○小中一貫教育を実践する。
（9年間を見通した教育の充実）
○SDGsの視点に立った教育活動を実践する。

地域とともにある学校

【保護者・地域との連携】
○地域の資源を生かした教育活動を充実させ、家庭や地域とともに子どもの成長をを見守る教育環境づくりに努める。
○保護者や地域、関係機関から生徒が認められる活動を工夫する。
○ボランティア活動を生徒主体で実施する。
（地域の行事，学区内清掃等）
○情報発信、情報共有を積極的に行う。
（ホームページ・ブログの更新
学校だよりの発行）

組織目標		主体的に行動し、もっている力を発揮できる生徒の育成	【研究テーマ】 確かな学力と自己有用感を育む「石川モデル」の授業づくり ～生徒が自らの学びを自覚する「インプット・インテイク・アウトプット」の連動を通して～
グループ目標	第１学年	自分からあいさつし、一生懸命にやりきり、笑顔あふれる生徒の育成	
	第２学年	小さな努力や挑戦を認め合い、その積み重ねを通して自己有用感と主体的に行動する力を育成する	
	第３学年	自主的、自律的に行動を選択し、凡事徹底できる生徒の育成	
	教務部	生徒・教師が見通しをもって活動できる計画の作成	